

劳

政

3. 労 政

(1) 労働行政の概要

① 労働事情の調査

○網走市労働実態調査

市内に所在する従業員5人以上の事務所を対象に労働者の労働条件について調査を行い、労働行政の基礎資料としている。(隔年実施)

○網走市女性労働実態調査

市内に居住する18歳から65歳までの女性2,000人を対象として調査を行い、女性労働対策の基礎資料としている。(隔年実施)

○学卒者(見込み者)の進路状況調査

4月30日現在の前年度卒業者の進路状況の調査を行い、若年労働者雇用対策及び職場定着指導等の基礎資料としている。

② 季節労働者対策

○季節労働者冬期就労対策事業

季節労働者の冬期における就労の場を確保し、通年雇用化を促進し、かつ生活の安定を図るために冬期就労対策事業を実施している。

③ 勤労者に対する融資制度

○季節労働者生活資金貸付制度

季節労働者の生活安定を図るために貸付を行っている。

貸付限度額 20万円

返済期間 5～12月

取扱金融機関 北海道労働金庫網走支店

○中小企業勤労者生活資金貸付制度

中小企業に働く労働者の生活安定を図るために貸付を行っている。

貸付限度額 50万円

返済期間 60ヶ月以内

取扱金融機関 北海道労働金庫網走支店

④ 技能功労者表彰

技能尊重の気運を醸成し技能者の社会的、経済的地位の向上を図るとともに地域産業の振興を図ることを目的とする。

平成19年11月予定(平成18年実績 11月20日 2名)

⑤ 優良勤労青年表彰

若年労働力の確保と定着を促進するとともに技能尊重気運を醸成し、もって地域産業の振興と雇用の安定を図り、合わせて勤労青年の健全な育成に寄与することを目的とする。

平成19年7月予定(平成18年実績 7月31日 3名)

⑥ 網走市勤労青少年ホーム

勤労青少年が余暇を有意義に過ごし、体力作り、レクリエーション、話し合いなどを通じて豊かな人間性の高揚を図ることを目的に運営されています。

⑦ 網走市勤労者総合福祉センター(愛称 ソレイユ網走)

働く人たちや、市民のみなさんが、いつでも気楽に余暇活動やライフワークに利用していただくことを目的に運営されている施設です。

⑧ 社団法人網走市シルバー人材センター

「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づく高年齢者(60才以上)の臨時的、短期的な就業の機会の確保・提供を行い福祉の増進を図ることを目的に運営されています。

⑨ 網走市勤労者共済会

市内の事業所に働く従業員と事業主を対象に、相互扶助の精神に基づいて、個々の事業所では実施が容易ではない福利厚生制度を促進し、勤労者の福祉の向上と企業の発展を目的として、平成 11 年6月1日より事業を開始しました。

平成 19 年 3 月末現在加入事業所数 172 事業所 会員数 1,062 名

(2) 中・高校卒業者の進路状況(平成19年4月30日現在)

① 平成19年3月の中学校卒業者は、市内6校で382名であり、そのうち高校・各種専門学校等進学者(高等技術専門学院含む)は、380名、99.5%である。

② 高校の卒業者は、市内3校で415名であり、大学等の進学者は298人、71.8%である。

就職者については、67名の16.2%という状況であり、そのうち44名(65.7%)が市内へ就職し、高校卒業者の多くが地元志向の状況となっている。

平成19年3月 卒業者の進路状況

(平成19年4月30日現在)

区 分	総 数			中 学			高 校			道立高等技術専門学院		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(A) 卒業者総数	416	407	823	199	183	382	201	214	415	16	10	26
(B) 進 学 者	342	336	678	198	182	380	144	154	298			
(比 率 %)			82.4			99.5			71.8			
(C) 就 職 者	42	43	85				31	36	67	11	7	18
(比 率 %)			10.3						16.2			69.2
(D)その他 (予備校含む)	33	27	60	2		2	26	24	50	5	3	8
(比 率 %)			7.3			0.5			12.0			30.8

(3) 網走市シルバー人材センターの概要

① シルバー人材センターとは

定年退職後などで通常の職業生活を引退したが、今までの職業経験、社会経験や技能、能力をいかした「仕事」を通じて社会参加を希望する、健康で働く意欲のある高齢者を対象に、「地域社会の日常生活に関連した臨時的、短期的な仕事」を提供する高齢者の自主的な団体をシルバー人材センターと言います。

② 現況

(1) 会員の状況

(平成19年3月末現在)

年齢区分	会員数(人)			市の人口(人)			加入率	摘要
	男	女	計	男	女	計		
60才未満	1	0	1	-	-	-		
60～64	43	22	65	1,454	1,380	2,834	2.3	
65～69	67	20	87	1,417	1,566	2,983	2.9	
70～74	73	21	94	981	1,208	2,189	4.3	
75才以上	47	7	54	1,526	2,511	4,037	1.3	
計	231	70	301	5,378	6,665	12,043	2.5	

※ 60才以上人口は、12,043人で人口比30.1%を占めている。

※ 60才以上の加入者は、301人で加入率2.5%となっている。

③ 仕事の内容

(1) 年間受注件数 2,236 件(平成18年度実績)

(2) 仕事(職群)

	軽作業	事務	技能	管理	外交	サービス	計
件数	1,430	61	448	132	2	163	2,236
比率	64.0%	2.7%	20.0%	5.9%	0.1%	7.3%	

④ 就業日数(年間)

・延日数 34,878 日 ・1人当り 111.2 日 ・月 9.4 日

⑤ 収入(年間)

・133,867 千円(1人当り平均 445 千円)

⑥ その他

当市のシルバー人材センターは、平成2年度に社団法人化し、会員の拡大を積極的に推進するとともに高年齢者の能力に応じた就業機会の提供を行なっている。さらに平成4年度においては、国の指定を受け、就業機会の拡充を関係機関と連携をとりながら積極的に推進している。

(4) 網走市季節労働者生活資金貸付制度

区 分	内 容	摘 要
趣 旨	市内に居住する季節労働者を対象として生活の安定を図るため	
貸付の対象	1. 市内に居住する季節労働者 2. 生計を維持している世帯主 3. 扶養家族を有する者 4. 特例一時金受給者 5. 市税を滞納していない者	
貸付金の使途	生 活 資 金	申込受理(毎年度) 12月25日～3月15日
貸付限度額	200,000円	
貸付利率	年利 1.0% (別途保証利率加算)	19年4月 現在
返済方法	5月から12月までの8ヶ月間	
信用保証	北海道勤労者信用基金協会	
申込手続	北海道労働金庫網走支店	

(5) 網走市中小企業勤労者生活資金貸付制度

区 分	内 容	摘 要
趣 旨	市内に居住する中小企業に勤務する勤労者の生活の安定を図るため	
貸付の対象	1. 市内に居住する勤労者 2. 現在の職場に1年以上在職し、今後も引き続きその職に従事する者 3. 市税を滞納していない者	
貸付金の使途	1. 子弟の教育資金 2. 疾病の療養費 3. 冠婚葬祭費 4. その他生活の安定資金	
貸付限度額	500,000円	
貸付利率	年利 1.0% (別途保証利率加算)	19年4月 現在
返済方法	月割均等償還 貸付期間 60ヶ月以内	
信用保証	北海道勤労者信用基金協会	
申込手続	北海道労働金庫網走支店	
そ の 他	労働金庫の定めるところによる	

(6) 網走市の労働福祉施設

<p>勤 労 青 少 年 ホ ー ム (建設 昭和 50 年 4 月) 桂町 2 丁目</p>	<p>構造規模 鉄筋コンクリート 664 m² 施設内容 会議室、音楽室、軽体育室 管理運営 網走市経済部商工労働課</p>
<p>網 走 市 能 力 開 発 セ ン タ ー (建設 平成元年 11 月) 大曲 1 丁目</p>	<p>構造規模 鉄筋コンクリート 2 階建 905.18 m² 施設内容 事業内職業訓練施設(科目 木造建築科、建築塗装科、左官・タイル施工科、建築板金科、電気工事科、配管科、鉄筋コンクリート施工科) 指定管理者 職業訓練法人網走職業訓練協会</p>
<p>網走市勤労者総合福祉センター 「ソレイユ 網 走」 (建設 平成4年9月) 桂町 2 丁目</p>	<p>構造規模 鉄筋コンクリート 2 階建 1 部鉄骨造 1,231.35 m² 施設内容 体育室、研修会議室、教育文化室、情報コーナー等 指定管理者 (社)網走市シルバー人材センター</p>